

企業版ふるさと納税活用事業評価シート(令和5年度実施事業)

事業名	第2期亀岡市総合戦略推進事業	地域再生計画の名称	企業版ふるさと納税による第2期亀岡市総合戦略推進計画	
個別事業Ⅰ (事業担当課)	亀岡ジャズフェスティバル事業 (生涯学習部 文化芸術課)		事業費 (内、地方創生応援税制の適用のある寄附額)	180,000円 (180,000円)
事業取り組み内容	事業取り組み成果	事業実施写真等		
令和元年に七谷川野外活動センターを会場に実行委員会形式で始まったジャズフェスティバルは、音楽と食を通した街おこしを目的に、令和5年度に5回目のイベントを開催した。 日時 令和5年11月3日(金)10:00-17:00 会場 かめきたサンガ広場、サンガスタジアム足湯前広場、南郷公園、亀岡駅前1番商店街(計4会場6ステージ)	出演 38組 出店 20店舗 来場者 5,000人 第5回は本市の移住担当課と連携し、移住促進をアピールするブースを設けた。 音楽を通じた文化振興だけでなく、亀岡駅周辺に市内外から多くの人々を集客することで地域活性化につながるとともに、本市の魅力発信の場の創出につながった。	 亀岡駅前1番商店街 かめきたサンガ広場(メインステージ) 亀岡市PRブース		
個別事業Ⅱ (事業担当課)	海岸漂着物地域対策推進事業・環境先進都市推進事業 (環境先進都市推進部 環境政策課)		事業費 (内、地方創生応援税制の適用のある寄附額)	500,000円 (500,000円)
事業取り組み内容	事業取り組み成果	事業実施写真等		
平成24年8月に実施した「第10回海ごみサミット2012亀岡保津川会議」の成果を踏まえ、海ごみの大半が内陸から河川を経由して発生しているという事実に鑑み、海ごみの減量化と被害の軽減に向けて、河川の美化活動が結果的に海ごみの発生源対策に通じるという関連性や、川と海との系統性を改めて認識し、地域の環境保全を通じて内陸地域からの漂着ごみ発生抑制対策を積極的かつ継続的に推進する。 川と海つながり共創プロジェクト事業10周年記念イベントとして東京海洋大学客員教授・名誉博士のさかなクンにお越しいただき、「世界子ども環境会議inかめおか」を開催。	川ごみと海ごみのつながりを学ぶ環境学習「こども海ごみ探偵団」に参加した子どもたちが会場に訪れた参加者を前に海のプラスチックごみ問題をテーマにさかなクンと対談を実施。 今年7月に和歌山県にて、9月に保津川にて実施したごみ調査でたくさんのプラスチックごみが見つかったことを子どもたちが報告すると、さかなクンは、「小さなプラスチックゴミはお魚さんが食べてしまっても大変」と海ごみと生き物との関係を、身振り手振りを交えて解説された。 イベントの最後には、亀岡市と岡山県にしか生息していない天然記念物「アユモドキ」のライブドローイングもあり、会場は大いに盛り上がり、会場に来場した700名に対し海や川の生き物の魅力を改めて感じるとともに、豊かな環境を守るために自分たちにできることについて身近なことから考える機会を啓発することができた。	 世界子ども環境会議の様子  ↑世界子ども環境会議のポスター		
個別事業Ⅲ (事業担当課)	こどものあそびば遊具等点検・保守点検事業 (こども未来部 子育て支援課)		事業費 (内、地方創生応援税制の適用のある寄附額)	482,900円 (150,000円)
事業取り組み内容	事業取り組み成果	事業実施写真等		
ガレリアあそびの森(「かめまるランド」「あおぞらひろば」「芝生ひろば」)内の各種大型遊具や玩具等の点検メンテナンスを実施した。 施設の適正管理を行うべく、破損箇所・危険箇所の確認補修やボルト・ネジの増し締め等による安全対策を実施し、利用者である子どもたちが安心して過ごすことができる環境づくりに努めた。	各遊具の安全性を高めることにより、子どもの遊び場としての充実を図り、楽しく安心して子育てができる環境整備に資することができたものと考え。 また、本施設は「子どもファースト宣言」を標榜する本市ならではの子育て世帯向け地域資源として市内外の方々に認知・定着してきており、本施設の安全性確保を通じて、安心して子育てができる「子育てにやさしいまち」としてのブランディング、また子育て中の親子の交流を通じた地域のにぎわい創出にも寄与している。	 かめまるランド 芝生ひろば あおぞらひろば		

企業版ふるさと納税活用事業評価シート(令和5年度実施事業)

事業名		第2期亀岡市総合戦略推進事業				地域再生計画の名称		企業版ふるさと納税による第2期亀岡市総合戦略推進計画			
個別事業Ⅳ (事業担当課)		こども宅食見守り事業 (こども未来部 こども家庭課)				事業費 (内、地方創生応援税制の適用のある寄附額)		26,225,296円 (2,000,000円)			
事業取り組み内容		事業取り組み成果				事業実施写真等					
子育て世帯の孤立等々による児童虐待等のリスクの高まりを防止し、支援ニーズの高いこどもを見守り、つながり、必要な支援につなげる「こどもの見守り強化」のため、市が委託する支援事業者が、支援対象児童等の家庭に食材を持って訪問する事業。		事業効果として、令和4年度の実績は、延べ1,186世帯、2,357児童、令和5年度の実績は、延べ804世帯、1,729児童。困り感や不安のある子育て家庭と接点を持ち、子育ての孤立化を防ぎ児童虐待の未然防止を図ることができている。また、地域を見守る5つの事業者に委託実施し、事業者の育成を図ることで地域の見守り体制を強化し、子育てに安心を与える地域ネットワークの一つを構築することができた。 課題としては、潜在する支援ニーズの高い子どもや妊婦等を早期に把握し見守り、必要な支援につなげる地域ネットワークのさらなる充実と、今後の持続可能な仕組みづくりが必要である。				 配布食材の一例					
●第2期亀岡市総合戦略推進事業											
ア 子育てしたい、住み続けたいまちづくり事業 (個別事業Ⅲ、Ⅳ)						イ スポーツ、歴史・文化、観光の魅力で産業が輝くまちづくり事業 (個別事業Ⅰ)					
●重要業績評価指標(KPI)の達成状況、評価											
KPI①	指標値(R6.3)	達成／未達成	KPI②	指標値(R6.3)	達成／未達成	KPI③	指標値(R6.3)	達成／未達成	KPI④	指標値(R6.3)	達成／未達成
待機児童数	28人	未達成	移住相談窓口を利用した年間移住者数	36組	未達成	年間観光入込客	2,344,661人	達成	年間観光消費額	38.1億円	達成
	実績値(R6.3)			実績値(R6.3)							
	243人			21組			2,773,307人			70.3億円	
●第2期亀岡市総合戦略推進事業											
ウ 世界に誇れる環境先進都市づくり事業 (個別事業Ⅱ)											
●重要業績評価指標(KPI)の達成状況、評価											
KPI①	指標値(R6.3)	達成/未達成	KPI②	指標値(R6.3)	達成/未達成						
エコバッグ持参率	93%	達成	資源化率	18.60%	達成						
	実績値(R6.3)			実績値(R6.3)							
	98.10%			19.41%							
外部有識者会議 評価・意見(亀岡市総合戦略推進会議)											
【地方創生に効果があった。】 (個別事業Ⅰ) ・ジャズフェスティバルについては継続して実施することが重要である。 ・商工会議所との連携を通し、亀岡の魅力ある食材をPRするなどの動きがあるとさらに良いかもしれない。 (個別事業Ⅱ) ・川ごみの削減が海ごみの削減に繋がるという説明を聞き、素晴らしい事業であると感じた。 ・事業名を変更するのは容易でないと思うが、「海ごみ発生源対策」などのフレーズを事業名に入れると、先進的な事業に取り組んでいることがより効果的に伝わると感じる。 (個別事業Ⅲ, Ⅳについて) ・各家庭を訪問する事業者の質は極めて重要となるので、事業者と行政が互いに連携をとりつつ、施策への理解をさらに深めてほしい。 ・待機児童が多いのは大きな課題である。施策が打ちづらいところもあると思うが、現状の改善につながる事業を検討してほしい。											